20170206 第 56 回箕面探索同好会 金剛山 報告

今年は寒波が数回来たので雪景色を期待しておりましたが、前日の緩んだ天気で雨が降った模様。雪のない登山日和となりました。山頂広場からは風の影響か踏み締めた雪がアイスバーン状態でアイゼンが必要でした。霧氷は風の通過する尾根で小さい物が観れました。帰りのバス待ちの時、強い雪が降り雪中登山気分を味わいました。参加者 18 名(地下鉄堺筋線事故の為、2 名が参加できませんでした(途中で帰宅)。)









金剛山登山口で準備体操後、ツツジ尾谷の腰折滝、岩場もクリア。(今回、この3つの滝の「氷瀑」を期待して計画)









一の滝、二の滝を通過、急な登りが続く。尾根に出ると霧氷の白が目立つ処がまばらに眼につく。霧氷山頂付近。







金剛山ライブカメラの場所で、集合写真(気温はマイナス4度)。売店の場所は、マイナス2度









香楠荘で昼食、温かい⊕と蕎麦を食べた人も。 バス停では思わぬ大雪が降り出し驚きました。

観察で来た道を通り、寺谷では登る人3名とすれ違う。

次回3月例会:3/6(月)「滋賀・湖東 三上山(近江富士)」JR野洲駅、10:00 改札出口集合

「写真記録:谷川稔」